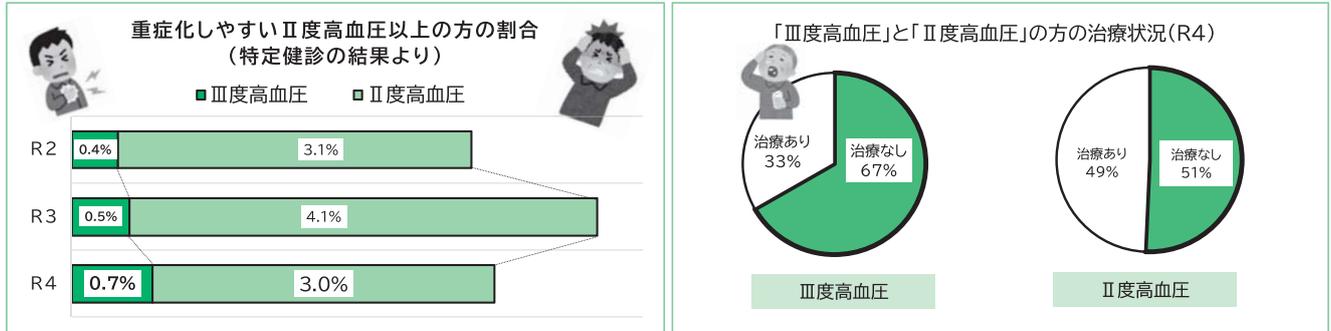


# 特定健診結果からみた山都町の高血圧の実態



8月号で、町の健康診断の結果では血圧の高い人の割合が近年増加傾向であるとお知らせしました。血圧値は、収縮期 130mmHg 以上または拡張期 80mmHg 以上で基準値以上となります。その中でも、Ⅱ度高血圧以上（収縮期 160mmHg 以上または拡張期 100mmHg 以上）に当てはまる方は、脳出血や心筋梗塞、腎機能低下などの臓器障害を起こすリスクが高くなります。高血圧は日本人にとって脳血管疾患の最大の危険因子です。しかし、無症状で経過するので危機感を感じないのが現状です。



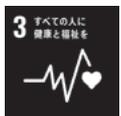
左上の棒グラフは、各年の特定健診でⅡ度高血圧以上だった方の割合を示しています。令和4年度の割合はやや減少したものの、Ⅲ度高血圧（収縮期 180mmHg 以上または拡張期 110mmHg 以上）の方の割合は増加しています。

右上の円グラフは、令和4年度特定健診受診者の高血圧の治療状況を示しています。Ⅲ度高血圧該当者でも治療をしていない方が約7割おられ、治療の必要な方が医療に繋がっていないことが課題です。

治療の話をする「薬を飲みたくない」とよく聞きますが、臓器障害のリスクを減らすためには降圧薬の服用が重要です。次号は、高血圧が引き起こす病気について紹介します。

問合せ 健康ほけん課 ☎ 72-1295

# 介護予防拠点の整備について



介護基盤緊急整備特別対策事業、施設開設準備経費助成特別対策事業について紹介します。

## 介護基盤緊急整備特別対策事業について

介護関係施設等を改修する際に補助を受けることができる事業です。施設の類型・改修内容によって補助額がそれぞれ決まっており、**介護予防教室・サロン・体操教室**などを開催する**介護予防拠点の改修**についても補助を受けることができます。山都町では令和2年度に憩いの家2か所、令和3年度に老人福祉センター1か所の改修を行っています。

補助額	9,710,000 円
補助率	上限内であれば 10/10

## 施設開設準備経費助成特別対策事業について

介護関係施設の円滑な開設のために体制整備を支援することを目的とした事業です。その中で、地域住民の**介護予防・健康づくりと防災の意識啓発を連携して取り組む**ことができる地域の場の設置を図り、新たな地域コミュニティの構築を支援する目的も含まれた事業です。

補助額	100,000 円
補助率	上限内であれば 10/10

毎年7月～9月の間に次年度の見込調査が行われます。上記事業を活用し改修等がある場合は下記までご連絡ください。

問合せ 福祉課 ☎ 72-1229